

ファッション
One Point
アドバイス

クリスマスプレゼントに 大判ショールを！

大判ショールをジャケットに合わせたスタイルが注目されています。街中でも、マフラーの代わりに大判の柄ショールを首にぐるぐる巻きにして、ショートコートやジャケットに合わせてスタイリッシュに着こなしているお洒落に敏感な人達の姿を見かけます。

ショールは、出来るだけ大きめのものを選ぶと巻き方のアレンジを色々楽しむことができます。マフラーのようにぐるぐる巻いたり、棒タイのように使ったり、ジャケットのアクセントとして使ったりと、アレンジの仕方によって様々な表情を見せられます。

ニットのマフラーを首にぐるぐる巻きすると、首だけがぼけてりしてしまっただけでなく、見た目の印象も首が窮屈に見えて閉塞感を感じさせてしまいがちです。ショールは布帛の織り布なので、閉塞感を感じさせにくく、首に何重に巻きつけてもふんわり感が保たれて窮屈に見えません。さらに、髪を小さくまとめたスタイルに合わせれば小顔効果もばっちりです。

お洒落で防寒対策にも優れている大判ショールは、使い勝手の良い素敵な贈り物になるはず。特に、大柄のものやディテールの凝ったデザインがお勧めです。



絵画の中の洗濯風景

バルセロナの洗濯場



サンティアゴ・ルシニョール作(1990年)部分

ルシニョール(1861~1931)は、スペインのバルセロナの裕福な織物業の家に生まれた人で、画家、詩人、劇作家としても知られています。ルシニョールは、スペインのモダニズム運動者として活動し、同じスペイン出身の画家で、20歳年下のパブロ・ピカソにも強い影響を与えたとされています。

この「バルセロナの洗濯場(LAVADEROS DE LA BARCELONETA)」は、29歳の時に発表された彼の初期の作品です。彼はその後、パリへ向かい、モンマルトルで画家としての活動をしました。

19世紀の洗濯は、職業洗濯であってもほとんど川で行われていました。この絵に描かれている「洗濯場」は、比較的設備の整った専用作業場のようです。奥に水槽があり洗濯作業をしている二人の女性が見えます。その後ろには、ベンチのような長テーブルがあり、そこに乗せられたバスケットには大量の洗濯物が入っています。原画では15個くらいのバスケットが続いており、大規模な洗濯場です。また後ろでは、バスケットに入れられた子供が母親の仕事を見つめています。

くらし応援ニューズレター

HomeDry News

ホームドライニュース No. 88



ファッション・ワンポイント:プレゼントに大判ショールを!

絵画の中の洗濯風景:『バルセロナの洗濯場』ルシニョール
衣類のケア講座:ふっくら清潔が温かい
衣生活の知恵:汚れやシミは保管中に変質します

まごころクリーニング
ホームドライ ホームドライ
<http://homedry.or.tv/>



衣類のケア講座

ふっくら清潔が温かい！



Illustration PXTA

●自然な温かさは衣類の空気層が作ります

自然な温かさは、衣類が体温を保つことで得られます。衣類の保温力は、どれくらい多くの空気を閉じ込められるかによります。熱は、温かい部分から冷たい部分に向かって移動する性質があります。この効率を熱伝導率といいます。空気は、最も熱伝導率の低い物質といえます。

鉄
熱伝導率
83.5

ウール
熱伝導率
0.05

空気
熱伝導率
0.024

衣類が、ふっくらとしていると、繊維の間に大量の空気の層ができます。この空気の層が体温を外気から守ってくれるのです。

●ウールは繊維が縮れて空気層を作ります

ウール（羊毛）などの繊維には、クリンプといわれる縮れがあります。要するに羊の毛は天然パーマというわけです。それも、大変細かい縮れです。この縮れによって、繊維と繊維の間にふっくらとした空間が作られます。これが空気層になります。



ウール原毛の細かなクリンプ（縮れ）の顕微鏡写真

●着用や汚れで空気層が潰れます

コートやセーターなどの衣類は、着用しているうちに圧迫されて、空気の層がつぶされていきます。また、汚れることによって、空気層が詰まってしまう体温が奪われます。

クリーニングすることによって、汚れが落とされ繊維の弾力が復元されて、温かになるのです。



ふっくらと空気層を含んだクリーニング後のセーター



汚れやシミは 保管中に変質します

季節の変わり目のしまう前にクリーニングするのか、クローゼットに入れたままにしておいて着る時にクリーニングするのか？

皮膚の表面は、皮脂という脂分で覆われており、保湿や抗菌の作用があります。このため皮膚に接する襟周りや袖口は常に、皮脂が付着する状態にあります。この皮脂は、時間がたつと徐々に黄変する性質があり、また洗ってもとれにくくなります。

植物由来の成分であるポリフェノールには、カテキン、イソフラボンなど色々な種類があり、抗菌や老化防止などの効用があるといわれ、数多くの清涼飲料水に含まれています。しかし、このポリフェノールは、リンゴの実が茶色になるように、時間がたつと徐々に褐色に変化して取れにくくなります。

クリーニングは、必ずしまう前に済ませておいて、清潔な状態で保管してください。

